

経営方針説明会

～ビジョン2030実現に向けて～

取締役専務執行役員

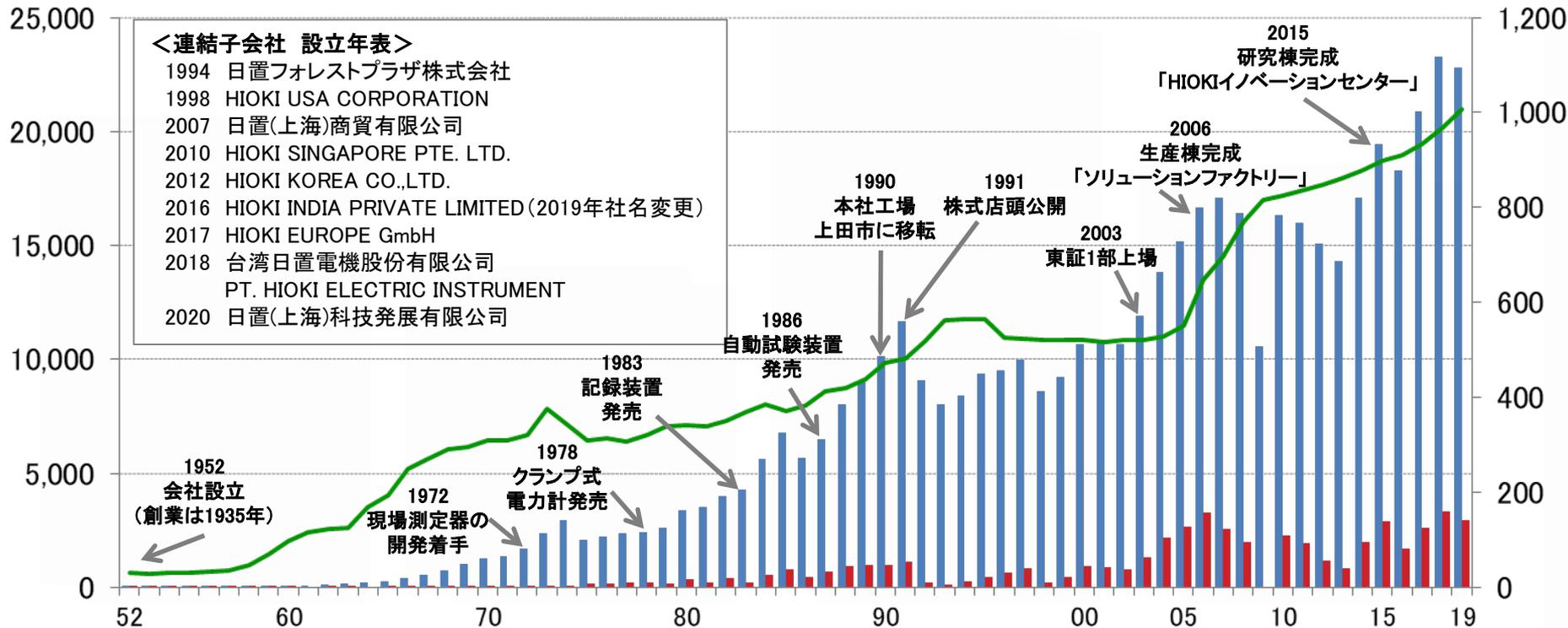
岡澤 尊宏

HIOKI

HIOKIの歩み

売上高・経常利益（百万円） ■売上高 ■経常利益 —社員数（パート社員含む）

出典：社内データ（1999年以降は連結）社員数



今期の業績予想

(百万円)

	2019年	2020年	
	実績	当初計画	修正予想
売上高	22,810	23,800	21,000
営業利益	2,853	3,340	2,140
経常利益	2,967	3,460	2,340
当期純利益	2,197	2,600	1,790

事業内容・利用領域

HIOKIは産業の発展を支える電気計測器の専門メーカーです

事業内容

現場測定器



電気工事・設備の
保守点検

電子測定器



電子部品、バッテリー
の検査や省エネ

記録装置



電気機器の開発や
設備の異常監視

自動試験装置



電子回路基板の検査

利用領域

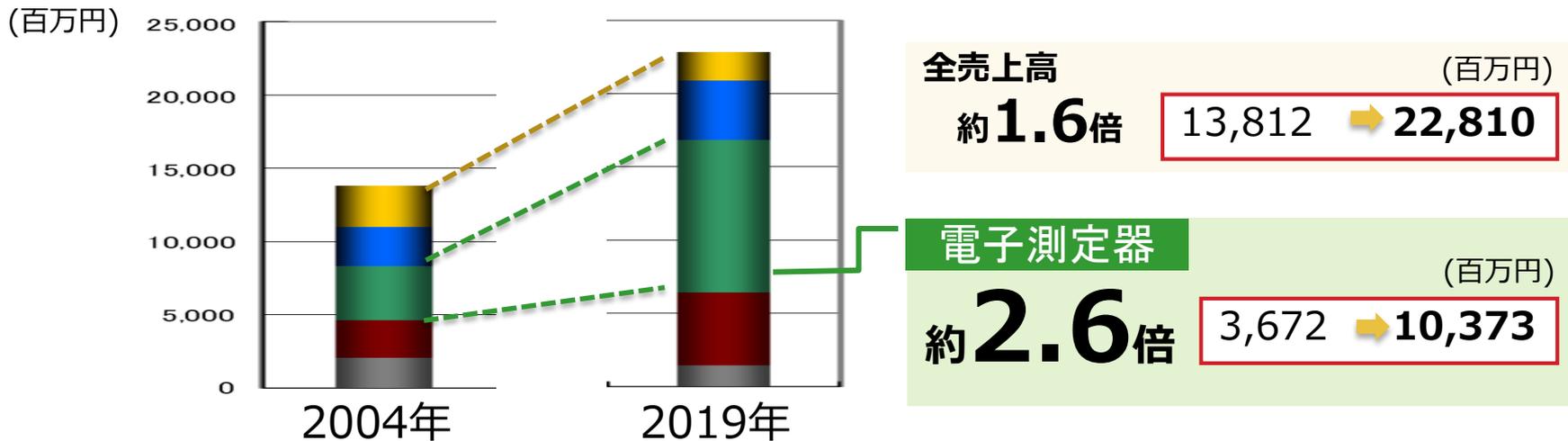
環境・新エネルギー分野

自動車分野

電子部品分野

製品別売上高構成比の変化

- 2004年に、重点市場を自動車、電子部品、環境・新エネルギー分野と設定。以降、深耕を継続。
- 電子測定器分野が拡大
電子部品の高性能化、電力の自由化、機器の省エネ、自動車電動化など、産業の進化に対応。計測要求にこたえ、新製品を拡充してきた。



経営環境の変化

■ マクロの変化

(政治・経済・人口)

- 医療・介護、健康など新しいマーケット登場
- 生産性向上の必要性 大
- 新興国成長
高付加価値マーケット拡大

■ 環境問題とエネルギーの変化

- エネルギー需要増大
エネルギー源の多様化・分散化
- 化石エネルギー
→ 電気エネルギーへ
- LiBなど蓄電デバイスへの依存度増

■ ICTの発展と社会の変化

- データの価値増大
- ロボット、AI 最新技術が普及
- シミュレーション技術の発達

HIOKIにとっての ↑ チャンスと ↓ リスク



自動車産業の100年に一度の変革期
= 「技術の進化とビジネスモデル・
市場の変化の相互作用」と捉えるべき



当社にとって「自動車業界の電動化、
エネルギー生産の分散化」は大きな
ビジネスチャンスをもたらす



シミュレーション技術により、
計測ニーズ、実測需要の減少



新興国の台頭により、グローバルでの
競争環境が激化

“ ビジョン2030 ”

ビジョン

－ 10年後のありたい姿 －

「測る」の先へ。

HIOKI は、業界のフロントランナーとして「測る」を進化させ続け、世界のお客様と共に持続可能な社会をつくるソリューションクリエイターになる。



ミッション

－ 何で社会に貢献するのか －

電気計測を通してお客様の安全で有効なエネルギー活用を促進し、社会の安心と発展に貢献する。

今後の方向性

電気エネルギーをインフラとして進展するあらゆる分野に展開



新しい社会システムを構成する重要市場に開発資源を集中する

代替エネルギー



バッテリー

UPS



車の電動化・電子化



EV/PHEV



充電インフラ

CAN
自動運転
ADAS



電子部品



DXを構成する インフラ



データ
センター

5G
基地局

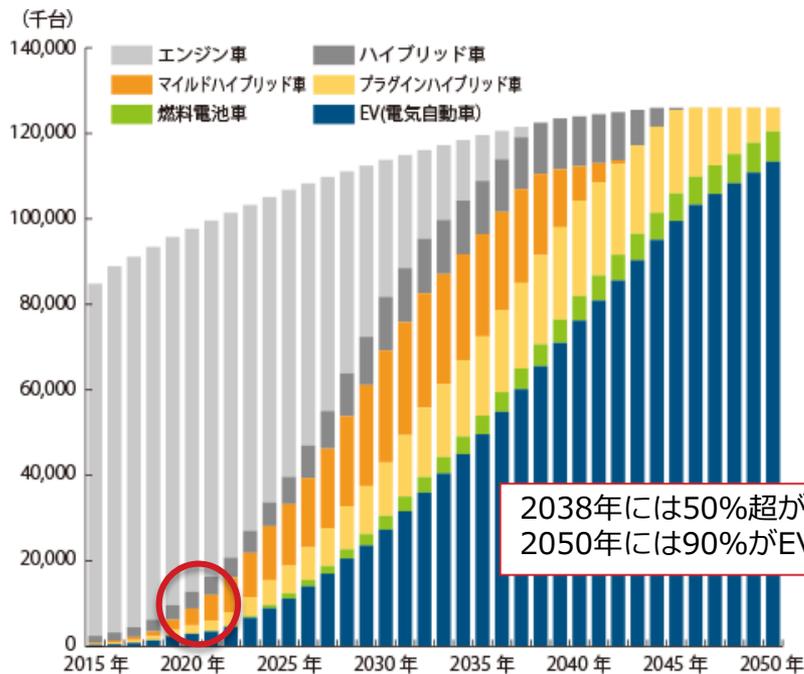


UPS

電力配電系統(パワーグリッド)

自動車の電動化投資

■世界の自動車販売台数の見通し



2038年には50%超がEVに置き換わり、
2050年には90%がEVとなると予想される

※2017年以降は予測 出所:ロベコSAMのデータより大和住銀投信投資顧問作成

市場をけん引するお客様の開発・
生産プロセスで、一歩先をいく
計測ソリューションを提供する。

■EV(電気自動車)市場規模の見通し



出所:ロベコSAMのデータより大和住銀投信投資顧問作成

EVへのHIOKIの貢献

これまで

日本が世界を牽引した技術

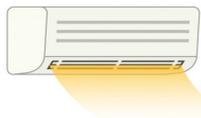
技術・製品



高効率モーター



抵抗計
LCR



家電のインバーター化



高精度
電力計測



最新バッテリー技術



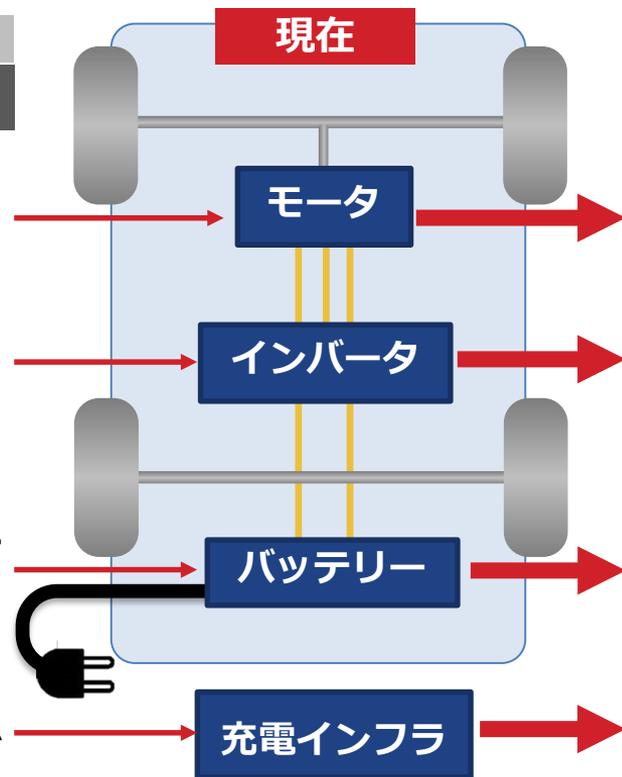
バッテリー
テスタ



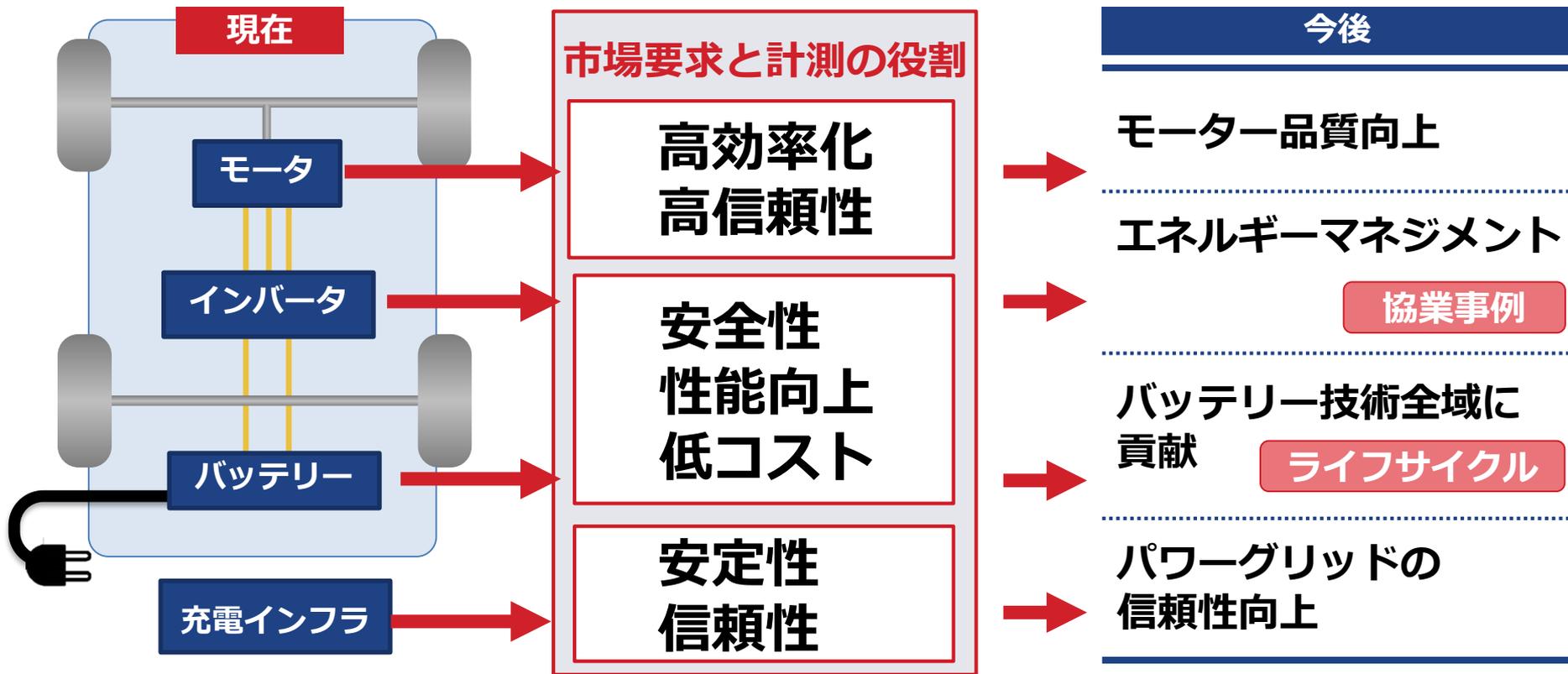
省エネ、自然エネルギー
(高品質な電力)



電源品質
アナライザ



EVへのHIOKIの貢献



EV内のエネルギーマネジメントへ

電気の挙動を捉え、開発効率向上に寄与するシステム

業務提携

エネルギー計測

ドイツのECU開発ツール
世界最大手

HIOKI



ETAS



計測データ



連携



ETAS : INCA

電力計・記録計・センサー

INCA : 開発システム

バッテリー ライフサイクルへの貢献



電気化学分析



バッテリーテスタ



BMS検査



劣化診断技術

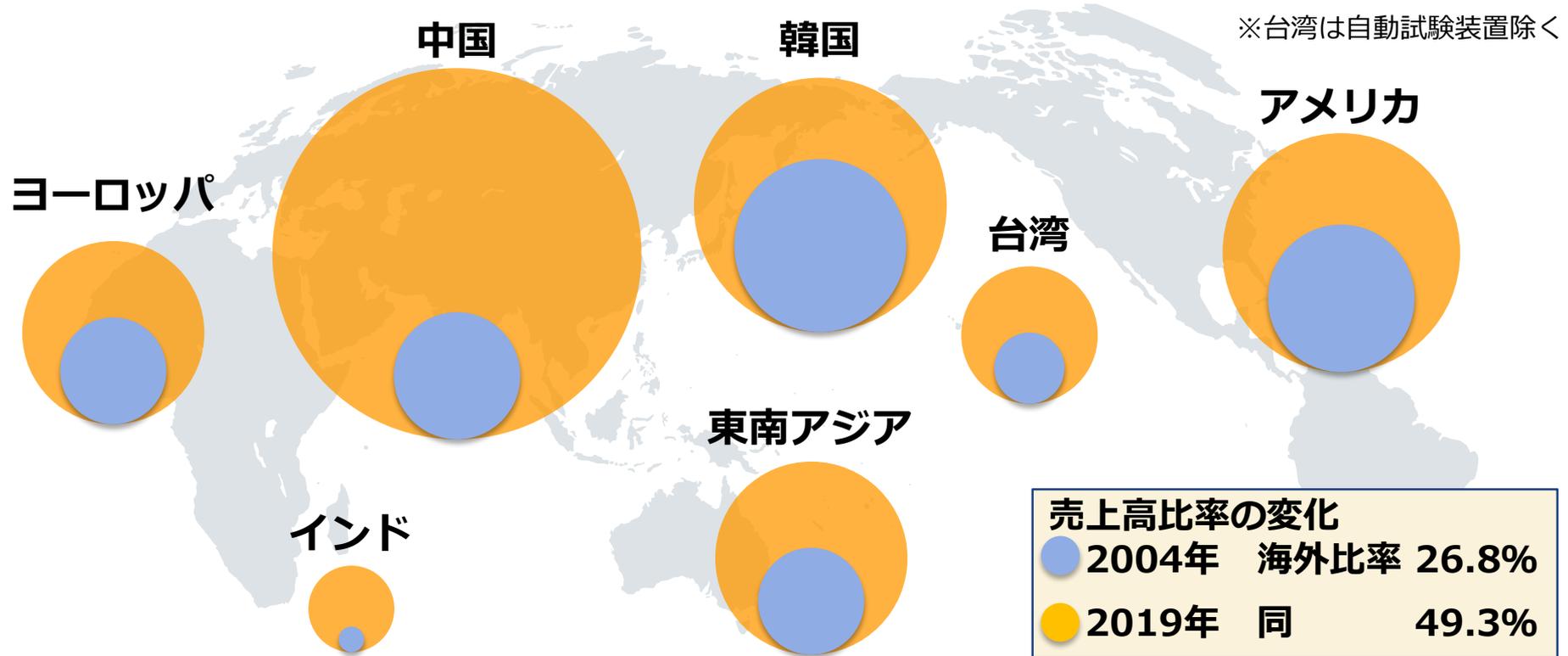
グローバル展開

- 市場の広がりには追従して深耕していくことでグローバルに販売網を開拓
- HIOKIグループ内のビジョンの共有、連携、意思疎通の早さを強みとし、グローバル展開を加速
- 開発・生産機能を現地に開設
 - 2020/2 米国本社をテキサスに移転、開発機能開始
 - 2020/11 日置(上海)科技発展有限公司
(中国研究開発センター) 設立



日置(上海)科技発展有限公司が
入居する闵行(ミンハン)区

グローバル展開 売上高の変化





「測る」の先へ

ビジョン2030

HIOKIは業界のフロントランナーとして
「測る」を進化させ続け
世界のお客様と共に持続可能な社会をつくる
ソリューションクリエイターを目指します

参考資料

登壇者紹介

【2021年1月1日付就任予定】

取締役専務執行役員
販売・サービス担当

岡澤尊宏

代表取締役社長

取締役常務執行役員
生産、管理担当

巢山芳計

取締役専務執行役員
最高財務責任者（CFO）
兼 総務部長

取締役執行役員
イノベーションセンター長

久保田訓久

取締役執行役員
最高技術責任者（CTO）

執行役員PM部長
兼 海外販売担当部長

鷹野保直

執行役員
最高マーケティング
責任者（CMO）

会社概要

- **社名** 日置電機株式会社
- **事業内容** 電気計測器の開発、生産、販売・サービス
- **創業** 1935年（昭和10年）6月
- **設立** 1952年（昭和27年）1月
- **資本金** 3,299百万円
- **代表者** 代表取締役社長 細谷和俊
- **本社** 長野県上田市小泉81
- **グループ会社** 日置フォレストプラザ(株)、HIOKI USA CORPORATION
日置(上海)商貿有限公司、HIOKI SINGAPORE PTE. LTD.
HIOKI KOREA CO.,LTD.
HIOKI INDIA PRIVATE LIMITED
HIOKI EUROPE GmbH、台湾日置電機股份有限公司
PT. HIOKI ELECTRIC INSTRUMENT
日置(上海)科技發展有限公司
- **社員数** 1,029名（連結、パート社員含む）（2020年6月30日現在）

バッテリープロセスへのソリューション

研究開発からフィールドメンテナンス、リサイクルまで

電極シートの研究開発



タブ溶接部の品質確認



充放電の検査



内部抵抗測定



BMSの評価・検査



リチウムイオン電池の生産工程

スラリー

電極
シート

コーター
プレス
スリット

シートカット
スタッキング

TAB
溶接

シール
真空乾燥

注液・
含浸

充電
エージング

セル
検査

モジュール
バック検査

計測の多チャンネル測定



異物混入・セパレーター破損発見



開放電圧測定



セル不良要因の発見・解析



自動車の電動化・電子化へのソリューション

電動車の研究開発・生産に

制御システム
開発



環境 (温度・
ひずみ) 測定



インバーター
評価



CAN信号
通信解析



大電流・高確度
測定



バッテリー評価



電源品質解析



モーター

インバーター

バッテリー

充電スタンド